

(別紙5)

【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-1-120
補助事業名 平成25年度 学術・文化の振興のための活動 補助事業
補助事業者名 公益財団法人 ユニジャパン

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

日本映画産業の振興を目的として、海外に向けては国際映画祭への日本映画の出品支援や情報発信の事業を行い、国内的には東京国際映画祭の開催を通じて、国際文化交流の促進と我が国の映像文化の発展を図ることをもって公益の増進に寄与する。

(2) 実施内容



第26回東京国際映画祭の開催

(URL) <http://tiff.yahoo.co.jp/2013/jp/>

国際映画製作者連盟公認のアジア最大の国際映画祭として、六本木ヒルズ（東京都港区）をメイン会場に、平成25年10月17日（木）より10月25日（金）までの9日間、第26回東京国際映画祭を開催した。

東京国際映画祭を広く一般に周知させ、国際映画祭を盛り上げる為に、以下の広報活動を行った。

- ・ プレスセンターの設置と運営
- ・ 会場周辺、それ以外の地域店舗及び屋外にポスター・チラシの掲出と設置
- ・ 予告編、作品の先付けフィルムの制作と劇場上映
- ・ HPトップページにバナー

主催：公益財団法人ユニジャパン（第26回東京国際映画祭実行委員会）
共催：経済産業省（マーケット部門）東京都（コンベンション部門）
後援：総務省/外務省/環境省/観光庁/港区/独立行政法人国際交流基金/
独立行政法人日本貿易振興機構/東京国立近代美術館フィルムセンター/
公益財団法人港区スポーツふれあい文化健康財団/公益財団法人JKA/
一般社団法人日本経済団体連合会/東京商工会議所/一般社団法人日本映画製作者連盟/
一般社団法人映画産業団体連合会/一般社団法人外国映画輸入配給協会/
モーション・ピクチャー・アソシエーション(MPA)/全国興行生活衛生同業組合連合会/
東京都興行生活衛生同業組合/特定非営利活動法人映像産業振興機構/
一般社団法人日本映像ソフト協会/一般財団法人角川文化振興財団/
一般財団法人デジタルコンテンツ協会/一般社団法人デジタルメディア協会
支援： 文化庁（国際芸術フェスティバル支援事業）
補助： 公益財団法人 JKA（競輪補助事業）

①全劇場上映時
（上映前の予告
篇）
©2013TIFF

(別紙5)



②TOHOシネマス 六本木シネマス 上映時
(上映前の先付)
©2013TIFF



③会場周辺ポスター
掲示
©2013TIFF



④上映時Q&A
東京サクラランプリ
受賞作『ウィ・アー・ザ・
ベスト!』
ルカス・ムーディソン(監
督)
コ・ムーディソン(原作)
©2013TIFF

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

今年から、部門名を刷新した「日本映画スプラッシュ」部門。(旧・日本映画・ある視点部門) 例年以上に海外へ飛び出す才能の発掘を意識した日本のインディペンデント映画応援部門であるが、審査員に海外の映画祭のプログラミングを行っている方を意図的にキャスティングし、直接、各国の映画祭への出品を狙った。その結果、作品賞受賞作品「FORMA」はベルリン映画祭に選出された上、国際批評家連盟賞を受賞、香港国際映画祭でもスペシャルメンションをいただくなど、確実に日本の才能が海外にはばたくプラットフォームになっている。これらの若い才能がより大きい映画を作り、その作品が再び海外に渡っていくことで日本映画自体の海外におけるプレゼンスを更に引き上げることに繋がっていく事が期待される。

3 本事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

公式プログラム	5,500部
チラシ	180,000部

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの

スポンサーポスター	350部
公式記録	5,000部

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 公益財団法人ユニジャパン
(コウエキザイダンホウジン ユニジャパン)

住 所： 〒104-0033
東京都中央区新川一丁目28番44号

代 表 者： 代表理事・理事長 迫本 淳一 (サコモト ジュンイチ)

担 当 部 署： 総括管理部 経理グループ (ソウカツカンリブ ケイリグループ)

担 当 者 名： 統括プロデューサー 南 和夫 (ミナミ カズオ)

電 話 番 号： 03-3553-4780

F A X： 03-3553-4785

E - m a i l： kazuo.minami@uni-japan.org

U R L： <http://uni-japan.org/>